

だい き がいこくじん し じんかいぎ

第7期 外国人市民会議

とよなかし

豊中市

ほう こく

報告

へいせい ねん ねん がつ

平成31年(2019年)4月

はじめに

とよなかし がいこくじん しみん こえ しせい い へいせい ねん
豊中市では、外国人市民の声を市政に活かすために、平成17年（2005
ねん がつ がいこくじん しみんかいぎ す た ー と こんかい がいこくじん しみん
年）7月に「外国人市民会議」をスタートさせました。今回の外国人市民
かいぎ きめ がいこくじんしみん にん いいん へいせい ねん
会議で7期目になります。外国人市民9人が委員として、平成29年（2017
ねん がつ ねんかん かい い けんこうかん おこな
年）7月からおよそ2年間、5回にわたって意見交換を行いました。

だい き て ま さいがい とき がいこくじん しみん ひなんしえん がいこくじん
第7期のテーマは「災害がおきた時の外国人市民の避難支援と、外国人
しみん じょうほう つた かつた ぐたいてき はな あ ぼうさい
市民への情報の伝え方」でした。具体的な話し合いができるよう、防災・
げんさい び で お み おおさか ほくぶじしん たいふう ごう ごう けいけん こま
減災のビデオを見たり、大阪北部地震や台風21号・24号を経験して困っ
たことや、気づいたことに関して、活発な意見交換をしていただきました。

はな あ かくいいん で いけん ほうこくしょ
話し合いのなかで各委員から出たさまざまな意見を、報告書として作成し
ました。

へいせい ねん ねん がつ
平成31年（2019年）4月

とよなかしがいこくじんしみんかいぎ じむきょく
豊中市外国人市民会議 事務局

（人権政策課）

もくじ

	ペー ジ
かいぎ だ おも いけん 会議で出された主な意見 -----	1
じょうほうはっしん じょうほう じゅうじつ ■ 情報発信、情報の充実について -----	1
にちじょう じょうほう 《 日常の情報 》 -----	1
さいがい じょうほう 《 災害の情報 》 -----	2
こみゆにてい ちいき ■ コミュニティ・地域とのつながり -----	3
だい かいかいぎ わーくしょっぷ ■ 第4回会議のワークショップ -----	5
じむきょく 事務局より -----	8
しりょうへん ＜ 資料編 ＞	
がいこくじんしみん かいぎせっちようこう 外国人市民会議設置要綱 -----	9
だい き がいこくじんしみん かいぎいんめいぼ 第7期外国人市民会議委員名簿 -----	11
かいぎ かいさいがいよう 会議の開催概要 -----	12
にゅーずれたー ニューズレター -----	12
とよなかし がいこくじんしみん じょうきょう 豊中市における外国人市民の状況 -----	13
いんかんそうぶん 委員感想文 -----	14

第7期では、会議を進めていくなかで「災害がおきた時の外国人市民の避難支援と外国人市民への情報の伝え方」をテーマに設定して、豊中市の生活情報や防災について話し合っていました。

会議で出された主な意見

■ 情報発信、情報の充実について

《日常の情報》

- ・外国人向けの講座を定期的に行ったり、言語別のガイドブックを作してほしい。
- ・パンフレットが日本語表記でも、絵やルビがあるとわかる外国人も多い。
- ・大阪・関西万博や東京オリンピックに向けた、多言語の地図などがあるといい。
- ・本や文字で見るよりビデオなどの映像で見るほうが分かりやすい。
- ・日本人の話す和製英語や日本語英語がわからない。
- ・豊中市のホームページや「とよなかしからのお知らせ」に多言語で載せている情報が日本語のものよりも少ない。
- ・市役所や保健所などからの情報が定期的にほしい。
- ・市役所での手続きや相談においてどこへ行き、何を持っていけばいいのかなどの情報がほしい。
- ・とよなか国際交流センター（以下「国際交流センター」）の存在をもっと広く知ってもらふ必要がある。たとえば冷蔵庫に貼るマグネットのような広告があるといい。
- ・日本に長く住んでいる外国人が周りの外国人に国際交流センターについて教えたらい。
- ・日本に長く住んでいる日本人や外国人から病院や学校の情報を知る機会があるといい。国際交流センターで対応できるといい。

- ・日本での滞在期間によって、外国人への対応は分けたほうがよい。長く住んでいる外国人は、日本人と同じ知識を持っている。
- ・情報が必要な人に必要なタイミングで伝わる工夫や情報を入手する方法を伝えられるようにしてほしい。

《災害の情報》

- ・災害時にどうしたらいいのか、どこへ逃げたらいいのか、必要なものはどこで買えばいいのかわからない。
- ・家族との連絡、自分の国へはどうしたら連絡がとれるのか知りたい。
- ・災害保険について、入り方や使える範囲を周知する必要がある。
- ・調べるツールによって情報が異なることがある。正しい情報を発信することが必要だと思う。
- ・避難所の地図や重要なポイントをまとめた多言語の防災ガイドマップやパンフレットのようなものがほしい。
- ・防災マップの作り方について、他の市を調査してみてもいいと思う。
- ・宿泊施設に防災のパンフレットを置いたらいい。
- ・選挙カーなどを使って、停電やごみ処理の仕方などの災害情報を発信したらいいと思う。
- ・緊急地震速報は便利だが、携帯電話を持っていない人もいる。外で緊急アラームが鳴るようにしたらいい。
- ・災害時に自分から一番近い避難所を教えてくれる防災アプリ、サイトを作ればいい。
- ・技術的に難しいことではないと思う。
- ・防災訓練を実施するなどの方法で、定期的に市民の防災意識を高める必要がある。
- ・災害時でも公共施設などで充電ができればインターネットで情報を入手できる。

すでに充電ができるのであれば、その情報を事前に市民に知ってもらう必要がある。

・災害時に行政の各窓口国際交流センターのスタッフを配置して、すぐに通訳が

できるシステムがあると一番効率がいい。

・正しい知識や情報をそれぞれの国や言語別で発信できる人が必要だと思う。

・被災後の心のケアも必要だと思う。

■ コミュニティ・地域とのつながり

・インターネットや携帯電話で情報を手に入れることができるから、人とかかわる

必要が少なくなり、外国人は孤立しやすい。

・日本人の配偶者に手続きを任せている外国人も多い。任せてしまうので内容を知ら

ない人が多い。

・「おやこでにほんご*」で日本に長く住む外国人やボランティアから情報を聞いたり

教えたりできる。(※「おやこでにほんご」…国際交流センターで実施している親子で参加できる日本語教室)

・災害が起こった時、周りにいる日本人のまねをしたらいい。地域の人と仲良くなって

おくことで助け合うことができる。

・日本人の相談相手がいると日本について教えてもらえるし、信頼関係の構築にもつ

ながる。後々助けてもらった分、自ら動こうとする外国人もいると思う。

・自分と同じ国や言語の人と連絡を取ってみたい、集まりたいと思う人は多くいると

思う。日本に長く住む外国人が日本のことを自分の国の言語で教える環境があれば

いいと思う。

・国際交流センターのイベントを増やし、いろんな国の人が集まれる機会を作れば、

集まりたいと思っている人は来ると思う。

・自分の身を守ろうとする意識が必要だと思う。防災訓練など定期的に意識を高める

ひつよう 必要がある。こくさいこうりゅうせんたー じっし 国際交流センターで実施できたらいい。

さいがいじ さいがいに だけ じょうほう はっしん ひと そだ 災害時などで正しい情報を発信できる人を育てたらいい。おな くに ことば ひとどうし 同じ国や言葉の人同士で

あんしん きょうかん 安心・共感できる。

じょう くに げんご ちゃつとぐるーぶ SNS 上で国や言語ごとにチャットグループがあれば、そこでお互いに情報を
しえあ シェアできるようになる。

せいかつしゃどうし ぐるーぶ にちじょうてき せいかつ いべんと SNS などで生活者同士のグループがあるといい。日常的に生活やイベントの

じょうほうきょうゆう こうりゅう かつよう きんきゅうじ じょうほう けいさい こうかん 情報共有や交流のために活用し、緊急時にはそこで情報を掲載したり、交換
したりできる。

第4回会議のワークショップ

第4回会議で委員の皆さんが実際に平成30年(2018年)6月18日の大阪北部地震や、9月の台風21号、台風24号を経験されて、思ったことや気づいたことをまとめました。

	<p>さいがいのまえ 災害が起こる前</p> <p>ひつようおも じょうほう 必要と思うこと・もの・情報</p>
<p>じしん 地震のとき おおさかほくぶじしん (大阪北部地震)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外国人にわかりやすく情報を伝える。 日本語が不自由な外国人がわかるようなマップを配る（「防災マップ」があるのを知らない人がいる） 風呂に水をためる、避難所の場所を知っておく、家具を固定する。 避難ルートや避難場所を知っておく。 保存食や飲物を準備する。 助けを呼ぶ方法を知っておく。（災害用伝言板の使い方や安否確認方法など） 母国語で情報がとれる場所を把握しておく。 家族と集まる場所を決める。 食材などの生活用品の買い出しをする。 防災グッズをそろえる。 地震がいつ起こっても対応ができるよう意識を高めること。
<p>たいふう 台風のとき たいふうごうごう (台風21号・24号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家やその周りの準備の仕方を知っておく。（窓のカーテンを閉めるなど） 電気や水が止まる可能性とその準備の仕方を知っておく。 水や食べ物を準備する。 外出しない。 ライフラインがすべて使えない時の対処法、対応物品の用意をする。

	さいがい お あと 災害が起きた後	
	こま 困ったこと	ひつよう おも 必要と思う <small>じょうほう</small> こと・もの・情報
じしん 地震のとき <small>おおさかほくぶじしん</small> (大阪北部地震)	<ul style="list-style-type: none"> ・断水や停電、避難する場所、避難食など ・食べ物や電池を買いに行くことやお風呂に水をためるとよいと知らなかった。 ・地震が起こる時にどこにどのように避難するのかわかりにくい。 ・保険が適応するかどうかはわからなくてそのまま申請しなかった。 ・災害がおきた後に学校や保育園にいる子どもを迎えに行かないといけないことを知らなかった。 ・電気が通っても、電話ができなかった。 ・電車が止まって、夫にすぐに帰って来てもらえなかった。 ・6時間停電した。台風が終わってからもアナウンスが無く、安心できなかった。 ・余震などあって、もっと大きい地震が来るのが不安だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライト・食べ物・水の準備 ・断水、停電対策 ・充電器、携帯電話 ・避難するタイミングや子どもを迎えに行くタイミングを教えてください。 ・自分の言語で情報をメールやスピーカーで教えてほしい。
たいふう 台風のとき <small>たいふう ごう ごう</small> (台風21号・24号)	<ul style="list-style-type: none"> ・物が飛んであぶなかった。 ・店が閉まるのが早くて困った。 ・トイレが使えなくなった。 ・ゴミが家に飛んできた。 ・保育園が3日間停電したので会社も3日間休んだ。 ・コンビニやスーパーが閉店になってしまふ。トイレなどに困る。 ・無駄なことが多かった、準備を多くしすぎた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものお迎えのタイミングを知りたい(母国語で) ・空を飛ばすゴミから自分や家の守り方を知りたい。 ・ガラスが割れると危ないので注意する。 ・ベランダの植木鉢や物干し竿が飛ばないようにする。 ・TVやネットでの台風の状況が1時間ごとなので、常に台風の状況を把握しておきたい。

	これから	
<p>じぶん じゅんび 自分で準備すること</p>	<p>とよなかし こくさいこうりゅうせんたー 豊中市・国際交流センターや ちいき 地域にしてほしいこと</p>	<p>さいがい めーる すびーかー 災害がおきてすぐにメールやスピーカーでど うすれば良いか教えてほしい。 ご ころ け あ かうんせりんぐ ・その後の心のケアのためのカウンセリングが あればよい。 さいがい まえじゅんび わーくしょっぷ ・災害の前準備のためのワークショップをして ほしい。 ひじょうじたい こうてきしせつ ひなんしよ しみん ・非常事態に公的施設を避難所として市民に 開放してほしい。 たいふう こわ すいどうかん しゅうぜん おそ ・台風で壊れた水道管の修繕が遅かった。 ただ ちしき じょうほう も かっこく だいひょう ・正しい知識、情報を持っている各国の代表 がいると情報が伝わりやすい。 た もの きょうきゅう ・食べ物の供給をしてほしい。</p>
<p>じしん 地震のとき おおさかほくぶじしん (大阪北部地震)</p>	<p>みず ふらっしゅらいと ・水やフラッシュライト、 えまーじえんしーばぐ エマージェンシーバッグ、 ふあーすとふーど ふく ファーストフード、服、 いんすたんとふーど じゅんび インスタントフードを準備 する。 ひなんるーと ばしよ かぞく ・避難ルートと場所を家族と き 決めておく。 ほぞんしょく のみもの らんたん ・保存食、飲物、ラantan、 もうふ ひなんせつと ふく 毛布、避難セット（服な ど）の準備 さばいばる てくにつく ・サバイバルのテクニックを まな 学ぶ</p>	<p>ぼこくご じょうほう ふ ・母国語での情報を増やしてほしい。 ぼうさい かん もんだいしゅう ・防災に関する問題集があるといい。 あんしん ・安心させてほしい。 めーる すびーかー さいがい じょうほう おし ・メールやスピーカーで災害の情報を教えても らいたい。 ごみ しよりほう おし ・ゴミの処理法について教えてほしい。 すーぱー たくさん かひと 物の ・スーパーでたくさん買う人がいて、物がすぐ なくなるから、ほかの買いたい人がこまる。</p>
<p>たいふう 台風のとき たいふう ごう ごう (台風21号・24号)</p>	<p>じゅんび ・いつもおなじ準備をしたほ うがいい かぐ 物の こてい ・家具などの物を固定する。 みず ほぞんしょく じゅんび ・水や保存食を準備する。 かーてん し ・カーテンを閉める。 ともだち じょうほう ・友達とSNSなどで情報を しえあ あ シェアし合う。</p>	<p>ぼこくご じょうほう ふ ・母国語での情報を増やしてほしい。 ぼうさい かん もんだいしゅう ・防災に関する問題集があるといい。 あんしん ・安心させてほしい。 めーる すびーかー さいがい じょうほう おし ・メールやスピーカーで災害の情報を教えても らいたい。 ごみ しよりほう おし ・ゴミの処理法について教えてほしい。 すーぱー たくさん かひと 物の ・スーパーでたくさん買う人がいて、物がすぐ なくなるから、ほかの買いたい人がこまる。</p>

じむきょく 事務局より

へいせい ねん ねん がつ にち おおさかほくぶじしん はつせい どうねん がつ たいふう
平成30年（2018年）6月18日に「大阪北部地震」が発生し、同年9月には台風
21号と台風24号が通過したため、本市でも大きな被害がありました。今期のテーマ
が災害や情報発信に関する内容なので、実際に災害を経験して困ったことや感じた
ことなど貴重な意見をいただくことができました。

かいぎ とお がいこくじん にほんじん さいがい たい にんしき ちが あらた かん
この会議を通して、外国人と日本人では災害に対する認識が違うことを改めて感じ
ました。近年日本では、阪神・淡路大震災や東日本大震災での大きな被害を教訓に、
がっこう じぎょうしょ ちいき さいがい そな へいじょうじ ぼうさいくんれん おこな
学校や事業所、地域では災害に備えて、平常時から防災訓練が行われており、
さいがい たい かんしん いしき たか いっぽう がいこくじん なか にほん き はじ
災害に対する関心・意識も高まっています。一方、外国人の中には、日本に来て初め
て地震や台風を経験した人も多くいます。災害に対する危険意識や、自分の身を守る
ちしき さいがい けいけん ひと おお おも
知識がないまま、災害を経験した人も多くいたと思われま。

ほんねん がつ あら がいこくじん ろうどうしや うけい かくだい む かいせいしゆつにゆうこく かんりおよ
本年4月には新たに外国人労働者の受入れ拡大に向けた改正出入国管理及び
なんみんにんていほう しこう へいせい ねん ねん どうきょうおりんぴっくが、
平成37年（2025年）には大阪・関西万博が開催され、ここ数年のうちに在住
がいこくじん ほうにちがいこくじん おおはば ぞうか よそう くに ことば たいざい
外国人や訪日外国人が大幅に増加することが予想されます。国や言葉、滞在している
まかん かんけい とき がいこくじんしみん みずか こうどう お たげんご
期間に関係なく、いざという時に外国人市民が自ら行動を起こせるように多言語での
じょうほうていきょう とく すす ひつよう
情報提供などの取り組みをさらに進めていく必要があります。

ほんし かいぎ きちよう いけん さんこう たげんごほんやくき かつよう
本市としましても、会議でいただいた貴重な意見を参考にし、多言語翻訳機の活用や
たげんご ぎょうせいじょうほう はっしん じゅうじつ とく ぎょうか こんご だれ す
多言語での行政情報の発信の充実などの取り組みを強化し、今後も「誰もが住みよ
たぶんかきょうせい
い多文化共生のまち」をめざします。

せつちもくてき
(設置目的)

第1条 外国人も市民として誰もが住みよいまちづくりを進めるため、外国人市民の意見を聴取し、市政に意見を反映させることを目的として、豊中市外国人市民会議(以下「会議」という。)を設置する。

しよしやうじむ
(所掌事務)

第2条 会議は、次の事項について意見を聴取する。

- (1) 本市の国際化施策の推進に関すること。
- (2) 外国人市民の生活環境の改善及び人権擁護に関すること。
- (3) 外国人市民と日本人市民との交流及び共生の実現に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要と認められること。

かいぎのこうせい
(会議の構成)

第3条 会議の委員は、豊中市の住民基本台帳に記録されている日本国籍を有しない者で、かつ豊中市に引き続き1年以上住所を有している年齢18歳以上の者のうちから、市長が委嘱する10人以内の委員で構成する。

2 委員は、公募により選考する。ただし、委員を公募したときに、応募者がなかった場合又は応募者が応募定員に満たなかった場合、若しくは選考の結果、適任者を選任することができなかった場合については、推薦により委員を選任することができるものとする。

3 委員の推薦は外国人市民の人権・教育・福祉・共生のまちづくり等に関する活動を行う団体若しくは個人に依頼して行う。

4 委員は、第1項の要件を欠いたときは、その職を失うものとする。

5 委員は、特定の国若しくは地域又は民族等を代表するものではない。

いじんのにんき
(委員の任期)

第4条 委員の任期は2年とし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

ざちやう
(座長)

第5条 会議には座長を置き、委員の互選により定める。

2 座長は、会議の進行、調整等を行う。

3 座長が不在のときは、あらかじめ座長が指名する者がその職務を代理する。

かいぎ
(会議)

第6条 会議は、市長が必要に応じて開催する。

2 市長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させることができる。

3 委員は、通訳を同行させることができる。

4 会議は、公開するものとする。ただし、会議内容によって非公開とすることができる。

しよむ
(庶務)

だい じょう かいぎ しょむ じんけんせいさくか
第7条 会議の庶務は、人権政策課が行う。

(委任)

だい じょう ようこう さだ かいぎ うんえいとう かん ひつよう じこう べつ さだ
第8条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営等に関し必要な事項は、別に定める。

ふ 則

1 この要綱は、平成17年6月10日から実施する。

2 この要綱の施行後最初に招集される会議の招集及び会長が決定されるまでの
かいぎ ぎちよう しちよう おこな
会議の議長は、市長が行う。

ふ 則

この要綱は、平成18年10月17日から実施する。

ふ 則

この要綱は、平成20年4月1日から実施する。

ふ 則

この要綱は、平成23年4月1日から実施する。

ふ 則

1 この要綱は、平成24年9月1日から実施する。

2 この要綱の施行の際、従前の要綱に基づき定められた会議の会長及び副会長であ
る者は、それぞれ、施行日に、第5条第1項及び第3項の規定により会議の座長及び
しよくむだいいり さだ
職務代理として定められたものとみなす。

3 座長の職務を行う者がいない場合における会議の、座長が決定されるまでの会議の
ぎちよう じんけんぶん かせいさくかん おこな
議長は、人権文化政策監が行う。

ふ 則

この要綱は、平成25年5月1日から実施する。

ふ 則

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

ふ 則

この要綱は、平成29年5月23日から実施する。

だい きがいこくじんし みるかいぎ いんめいほ
第7期外国人市民会議委員名簿

なまえ 名前	なまえ 名前 あるふあべつと およ ーまじ (アルファベット、及びローマ字)	こくせき 国籍	びこう 備考
れ べく まーく レベク マーク	Leveque Marc	ふらんす フランス	ざちよう 座長
きむ ちよるほ 金 喆鎬	Chulho Kim	かんこく 韓国	しよくむだり 職務代理
えるもとに あしゆらふ エルモトニ アシュラフ	Elmtouni Achraf	もろっこ モロッコ	
かたやま ふいおな 片山 フィオナ	Katayama Fiona	おーすとらりあ オーストラリア	
たかだ だーりん らったがーん 高田 ダーリン ラッタガン	Darin Rattagan Takada	たい タイ	
ちん しん 陳 琛	Chen Chen	ちゅうこく 中国	
ひつ び 畢 微	Bi Wei	ちゅうこく 中国	
まつおか へすした マツオカ ヘスシタ	Jesusita Matsuoka	ふいりびん フィリピン	
りゅう ぐおしやん 劉 国相	Guoxiang Liu	ちゅうこく 中国	

かいぎ かいさいがいよう
会議の開催概要

かいぎ 会議	かいさいび 開催日	ないよう 内容	いいんすう 委員数	ほうちようしゃすう 傍聴者数
だい かい 第1回	にちじ ねん がつ にち 日時：2017年 9月 28日	ないよう ざちよう しよくむだりり せんしゆつ がいこくじんしみんかいぎ き 内容：座長・職務代理の選出、外国人市民会議の決まりに かいぎ うんえい こんご すす かた ついて、会議の運営と今後の進め方	にん 8人	にん 1人
だい かい 第2回	にちじ ねん がつ にち 日時：2018年 2月 16日	ないよう かいぎ てー まけんどう 内容：会議のテーマ検討 てーま さいがい とき がいこくじんしみん ひなんしえん (テーマ：災害がおきた時の外国人市民の避難支援 がいこくじんじゆうみん じょうほう つた かた と、外国人住民への情報の伝え方)	にん 6人	にん 1人
だい かい 第3回	にちじ ねん がつ にち 日時：2018年 6月 6日	ないよう さいがい とき がいこくじんしみん ひなんしえん 内容：災害がおきた時の外国人市民の避難支援と、 がいこくじんじゆうみん じょうほう つた かた 外国人住民への情報の伝え方	にん 6人	にん 3人
だい かい 第4回	にちじ ねん がつ にち 日時：2018年 10月 10日	ないよう じしん たいふう けいけん き 内容：地震や台風を経験して気づいたこと	にん 6人	にん 2人
だい かい 第5回	にちじ ねん がつ にち 日時：2019年 2月 22日	ないよう だい き がいこくじんしみんかいぎほうこくしょ 内容：第7期外国人市民会議報告書について	にん 6人	にん 1人

にゅーずれたー
ニューズレター

がいこくじんしみんかいぎ かつどう おお ひと し にゅーずれたー にほんご えいご ちゅう
外国人市民会議の活動を多くの人に知ってもらうため、ニューズレターを、日本語、英語、中
ごくご かんこく ちようせんご すべいんご げんご ほんご
国語、韓国・朝鮮語、スペイン語の5言語で発行しました。

No. 15 2018年9月発行

とよなかし がいこくじんしみん じょうきょう
豊中市における外国人市民の状況

- 豊中市には、89 か国（無国籍除く）、5,540人の外国人市民が暮らしています（市民全体の約1.4%）。16歳未満の子どもは、461人です。
- 国籍別では、韓国・朝鮮籍が 1,969人（外国人市民全体の約36%）でもっとも多く、次いで中国籍1,500人（同約27%）、ベトナム籍435人、フィリピン籍242人となっています。（下表参照）
- 豊中市には、多様な外国人市民が暮らしていますが、容姿や言葉、文化、生活習慣などが日本の多くの人々と異なる人もいれば、ほとんど変わらない人もいます。日本国籍であっても国際結婚をした両親の間に生まれた人や、日本から海外へ渡航した人の子孫など、色々な形で外国につながりを持つ人もいます。このように「外国人／日本人」とわけることは、実際には簡単なことではなく、これらの人が必ずしも自身を“外国人”あるいは“日本人”と認識しているとは限りません。

とよなかし こくせき ちいきべつがいこくじんしみん にんずう
豊中市における国籍・地域別外国人市民の人数

順位	国籍・地域	人数	順位	国籍・地域	人数	順位	国籍・地域	人数
1	韓国・朝鮮	1,969	12	ブラジル	49	23	イラン	17
2	中国	1,500	13	ペルー	41	24	ミャンマー	16
3	ベトナム	435	14	フランス	36	25	スリランカ	14
4	フィリピン	242	15	カナダ	33		メキシコ	14
5	台湾	172		ロシア	33	27	イタリア	12
6	インドネシア	147	オーストラリア	25	シンガポール		12	
7	米国	134	マレーシア	24	トルコ		12	
8	インド	128	19	バングラデシュ	23	30	モンゴル	11
9	ネパール	101	20	ドイツ	21		スペイン	11
10	タイ	56	21	パキスタン	20		エジプト	11
11	英国	51	22	ウズベキスタン	18		スロバキア	11
							上記以外	141
本項目の数値はすべて平成31年(2019年)3月末現在							外国人市民総数	5,540

＜参考＞ 平成30年(2018年)6月末の時点で、日本では、194 か国、2,196,170人の外国人が暮らしています（全人口の 1.7%）。国籍別では、中国が 741,656人で全体の約34%、韓国・朝鮮は 482,882人で約22%、以下ベトナム、フィリピン、ブラジルと続いています。

※ 法務省ホームページ（「平成30年版出入国管理」〈白書〉、在留外国人統計）より

いいんかんそうぶん 委員感想文

●かいぎ さんか いいん かんそうぶん
会議に参加した委員のみなさんの感想文です。



れ べ く ま ー く ざ ち ょ う レベク マーク (座長)

がいこくじんしみんかいぎのおしらせに、とよなかしががいこくじんはなしきを
外国人市民会議のお知らせに、豊中市が外国人の話を書いた
いと書いているのをよんだとき、いい感じだなと思いました。
だから、てつだうことをきめました。かいぎはじるときおもしろ
かったです。がいこくじんのみんなでいいたいことをじゆうはなし
ました。みんなちがくにきちがぶんかかんががたし
た。みんなちがくから来ましたから、ちがくぶんかかんががたし
えあしました。おもしろかったです。だいじてーまべんきよう
大事なテーマについての勉強もしました。いろいろな
話の中で、がいこくじんがいこくじんしんぱいあんしんわたし
外国人が外国人の心配をしていることに安心しました。私
たちの言いた
いことを、しよくいんみなしんせつきをわたし
職員の方々が親切に聞いてくださったことを私はわかりました。ときどき
つか
疲れるけど、すごくいい雰囲気、ふんいきじかんかいぎなが
2時間の会議がいつも長くなりました。いっしょ
一緒に、み
んなでずっと話したかったです。きもちよかったです。



きむ ちよるほ しよくむだり 金 詰 鎬 (職務代理)

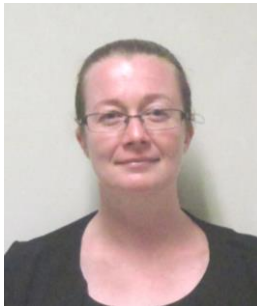
とよなかしががいこくじんしみんかいぎさんかねんかんとよなかしぼうさい
豊中市外国人市民会議に参加して2年間、豊中市のことや防災
のことについて話し合いました。さいしよとよなかしこと
は、かいぎしているうちにとよなかしたいあいちやくふ
豊中市が好きになりました。ふためぼうさいたくさんこと
を学びました。まなわたしわたくしかんこくでは、ほとんどじしんな
のでけいけんしたことがありませんでした。そのため、ぼうさいたいちしきくねん
ほとんど無かったが、こんかいきかいおおちしきえできさいごいっしょ
にかいぎしていたしみんかいぎめんばーじかんす
に会議していた市民会議メンバーといい時間が過ごせてよかったです。そして本会議を
まとめてくれたとよなかしたんとうしやかたかんしや
豊中市の担当者の方にも感謝しています。ありがとうございました。



えるもとに あしゆらふ
エルモトニ アシュラフ

この2年間で、豊中で過ごすことについてたくさんの事を学びました。その中に台風や地震の自然災害が含まれています。外国人として、このようなものは新しいです。私の地元のカサブランカでは災害が無いので、幼稚園や学校では災害時に落ち着いて行動することやどう行動すればいいか学びません。

これらは、自分の命を守るために大切です。市役所で働いている人たちは、細かいところまでわかっていると思います。彼らは私たちの意見や相談を真剣に考えてくれ、対応をしてくれます。前までは市役所で作られるボランティア活動の広告などには興味が無かったのですが、とてもおすすりめされている外国人市民会議に行き、自分も関係がない人ではないということを知られました。私はそれらを、環境をよくするためやこの問題を解決するために、これらについて理解して行動することは大切だと思いました。外国人には日本の生活について理解することをお勧めし、皆で成功できるようにしてほしいです。



かたやま ふいおな
片山 フィオナ

第7回豊中市外国人市民会議に参加させていただいて、日本で投票権がない私が初めて自分が住む豊中市について考えて、声を聞いてもらえた気持ちになって、とても貴重な経験をいただきました。他の外国人市民会議委員と一緒に「災害が起きた時の外国人市民の避難支援と、外国人市民への情報の伝

え方」について真剣に話し合っ、とてもリアルな災害発生時の対策用映像を見せてもらって、日本語が分からない、防災対策や避難準備できていない外国人市民のことを、会議を通して助けたい気持ちが高まったと同時に、自分の準備がどれほど不十分であるかということに気付かされました。特に昨年の大阪北部地震と、台風24号の被害を個人的に経験して、災害の恐ろしさと、経験しないとどんな点で困るか分からないということが実感できて、その経験を会議で活かすことができました。どうやって全ての外国人に情報を伝えるか、どんな言語で伝えるか、プリントかデジタルのどちらのメディアが最適か、どうやって隣人の日本人と一緒にコミュニティで助け合う関係を生み出せるかなどについて話し合い、本当にいいアイデアがたくさんありました。同時に難点もたくさん見つけました。外国人市民会議の委員たちが考えたことが少しでも「誰もが住みやすい多文化共生のまち」作りに貢献できたなら幸いです。

わたしはこれから、しっかりと自分の防災準備をしながら、自治会など
 ローカルコミュニティに繋がって防災訓練などを通して、日本人と外国人が一つにな
 る体制を一緒に作っていきたいと思います。



たかだ だーりん らったがーん
高田 ダーリン ラッタガン

豊中市外国人市民会議に参加させていただきまして、大変嬉し
 かったです。いろいろ勉強になり、本当にありがとうございます
 でした。豊中市に住んでいる外国人のためにこの活動を行って
 いただきまして、とても役に立つと思っております。いろいろな国
 の人達と交流をすることができるようになりました。豊中市

はとても住みやすい町です。また、今後もっと住みやすい町になることを楽しみにして
 おります。これからもよろしくお願ひします。



ちん しん
陳 琛

今期の会議で防災について学習することが出来ました。さまざま
 な立場の委員の意見や提案を聞き、防災意識の薄い私にと
 って良い勉強になりました。委員たちが指摘された問題点、
 意見や提案は、会議での議論だけに止まらず、実際に市の施策
 に反映されることを望みます。この会議で得た情報によって

市の外国人相談窓口での私の仕事を改善する参考にもなります。外国人の皆様によ
 りよい市のサービスを提供するように努めます。なお、母国の行政を改善させるた
 め、豊中市の市民の声を傾聴され、真剣に仕事に取り組んでいる姿勢を母国の行政
 に伝えます。



ひつ び 畢 微

とよなかしがいがいこくじんしみんかいぎ さんか
豊中市外国人市民会議に参加することができて、とても光栄で
す。2年間、5回にわたって、7か国の外国人たちと一緒に
いけん こうかん
意見交換ができました。今回のテーマについて、たくさん
じょうほう え
情報を得ることができ、いい勉強にもなり、私にとって
ひじょう きちよう けいけん
非常に貴重な経験でした。自分は外国人の一市民として、困

ったことや、かいぜん
改善してほしいことや、おも
思いついた事など個々の場を通じて伝えることが
できて、とてもうれ
しくおも
います。また、ここでだしあ
ったいけん
意見などが外国人の市民の
しせい い
声として、市政に生かされる事
こと ころ
を心より期待しています。豊中市は誰も
だれ
がすみよい
たぶん かきようせい
多文化共生のまちでありますように、自分も微力ですが、
じぶん びりよく
今後も努力を続けたいと思
つづ
います。おも



りゅう くおしやん 劉 国相

とよなかしがいがいこくじんしみんかいぎ さんか
豊中市外国人市民会議に参加してからもう2年が経ちました。
ちゅうごく
中国からきてにほん
なか
の中でも転々と生活してきた二十数年の
なか
中、唯一の日本の行政に近いところで行政サービスについて
ぎろん
議論して、いい
けいけん
経験でもありますし、とよなかしがいがいこくじん
とよなかしが
豊中市の外国人が暮らし
やすいまち
街づくりのねつじょう
熱情を感じました。とくにたいふう
台風・地震などの

さいがいじ たいおうさく
災害時の対応策などについて、がいがいこくじん
外国人にじょうほう
情報発信するほうほう
方法もよくぎろん
議論しました。わたし
私も
すこ
も少しでもにほん
しやかい
社会にこうけん
貢献できたらと思
おも
ひまして、じぶん
自分のいけん
意見を述べました。この会
にさんか
参加することによって、ほか
がいがいこくじん
他の外国人委員のいけん
意見も聞くことができまして、にほん
日本にいる
がいがいこくじん
外国人のたようせい
多様性をじっかん
実感しました。

とよなかし だい き がいこくじん し じんかいぎ ほうこく
豊中市 第 7 期 外国人市民会議 報告

へいせい ねん ねん がつ
平成31年（2019年）4月

とよなかしがいこくじんしじんかいぎじむきょく じんけんせいさくかない
豊中市外国人市民会議事務局（人権政策課内）

おおさか ふ とよなか し なかさくらづか
〒561 - 8501 大阪府豊中市中桜塚 3 - 1 - 1

TEL : 06-6858-2586 FAX : 06-6846-6003

E-mail : jkokusai@city.toyonaka.osaka.jp